

国際女性デーに考える…

13 歳、「私」をなくした私

～性暴力と生きることのリアル～

家族から子どもへの性虐待、親しい人からの性暴力は表面に出にくいものの、私たちの身近に起きています。調査によると加害者の 8 割は顔見知りで、小さい頃からの被害も少なくない実態が明らかになっています。

「国際女性デー」とは国連が定めた「女性への差別撤廃や女性の地位向上」を訴える日です（毎年 3 月 8 日）。カダールではこの日によせて、一般社団法人 Spring 代表理事の山本潤さんを講師に迎え、性暴力のない社会実現のためにできることを一緒に考えます。

2020 年（令和 2 年）

3/6 (金) 13:30～15:30

【会 場】

青森市男女共同参画プラザ「カダール」
研修室 （青森市新町 1-3-7 アウガ 5F）

【講 師】

一般社団法人 Spring 代表理事、看護師、保健師
山本 潤さん

【定 員】 40 名(先着順)

【参加費】 無料

【対 象】

性暴力被害者支援にかかわる方、または
テーマに関心のある方はどなたでも

【申込方法】

裏面の申込書にご記入後 FAX、または
電話、メールにてお申込みください。



<profile> 山本 潤(やまもと じゅん)

看護師・保健師。13 歳から 20 歳まで実父からの性暴力に遭い、その後もさまざまなトラウマ症状に苦しむ。性暴力被害に向き合い勉強を始め、2007 年に SANE(性暴力被害者支援看護師)研修修了。2008 年より講演活動開始。2017 年には性被害当事者が生きやすい社会を作るため仲間とともに一般社団法人 Spring を設立、代表理事就任。命を支えるルールを作るためにアドボカシー活動、政策提言を行う。日本フォレンジック看護学会理事、2018 年神奈川県犯罪被害者等施策検討委員会委員。著書『13 歳、「私」をなくした私 性暴力と生きることのリアル』（朝日新聞出版 2017）



■主催：青森市男女共同参画プラザ「カダール」 〒030-0801 青森市新町 1-3-7 アウガ 5F

Tel：017-776-8800 Fax：017-776-8828 Eメール：kadar-kouza@kadar-acor.jp

■青森市は平成30年4月1日「男女共同参画推進条例」を施行しました。平成8年10月には「男女共同参画都市」を宣言しています■
(指定管理者：NPO 法人あおり男女共同参画をすすめる会)